

Ikuhou 通信 ~ 9 月号 ~

令和 8 年 8 月 1 日発行

育宝進学塾ホームページ: <https://www.ikuhou.com>

飯能教室: ☎ 042(972)5543 ✉ hannou@ikuhou.com
 入間教室: ☎ 04(2963)2376 ✉ iruma@ikuhou.com
 小川教室: ☎ 0493(73)2221 ✉ ogawa@ikuhou.com
 東松山教室: ☎ 0493(81)4970 ✉ higashimatsuyama@ikuhou.com
 武蔵藤沢: ☎ 04(2902)6910 ✉ musashi-fujisawa@ikuhou.com
 新所沢教室: ☎ 04(2968)6835 ✉ shintokorozawa@ikuhou.com

最新情報

先月の育宝通信で掲載した令和 9 年度入試情報にて記載した、傾斜配点を実施する学校の詳細を以下にまとめました。

1 次選抜							2 次選抜						
高校名	数学	英語	国語	理科	社会	合計	高校名	数学	英語	国語	理科	社会	合計
浦和	150	150	100	100	100	600	浦和	150	150	100	100	100	600
浦和第一女子	100	100	100	100	100	500	浦和第一女子	200	200	100	100	100	700
大宮(理数)	200	100	100	200	100	700	大宮(理数)	200	100	100	200	100	700
川越	100	100	100	100	100	500	川越	150	150	150	100	100	650
川越女子	200	200	200	100	100	800	川越女子	200	200	200	100	100	800
川越南	200	200	100	100	100	700	川越南	200	200	100	100	100	700
熊谷女子	150	150	150	100	100	650	熊谷女子	100	100	100	100	100	500
坂戸(外国語)	100	200	100	100	100	600	坂戸(外国語)	100	200	100	100	100	600
所沢	200	200	100	100	100	700	所沢	100	100	100	100	100	500
所沢北(理数)	200	100	100	200	100	700	所沢北(理数)	200	100	100	200	100	700
飯能	100	150	100	100	100	550	飯能	100	100	100	100	100	500
松山(理数)	200	100	100	200	100	700	松山(理数)	200	100	100	200	100	700

上記以外の学校は傾斜配点を実施しないので、100 点×5 教科の合計 500 点満点となります。

9月の予定

中3入試特訓について

私立高校の受験での難度の高い問題に対する対応力。県立高校入試における得点力。これらを身につけるため、今後の授業では以下のような目的のすみわけを行い、指導いたします。

- ・ 通常授業：「進出学習単元の理解」→教科ごと・単元ごとの理解の深化
- ・ 特訓授業：「出題形式ごとの対応力強化」→偏差値テストや受験本番の得点力強化

※実施日程

前期 9/5・9/12・9/19・10/17・10/24・10/31・11/7・11/28 全8日間

後期 12/5・12/12・12/19・1/9・1/16・1/30・2/6・2/13・2/20 全9日間

曜日は全て土曜日、時間は前期 13:00～19:40(75分×5コマ)、

後期 10:00～17:55(75分×5コマ+セルフラーニングタイム 40分)で5教科指導します。

※詳細は先日配布いたしましたご案内をご覧ください。

定期テスト対策講座(中1～高3)について

定期テストに向けて、自分の苦手な単元や、強化したい単元を教科問わずにお選びいただけます。自習室だと人数が多くて質問しづらい方や、先生にたくさん教えてほしい方におすすめです。検定対策などもご利用いただけます。通常授業にこの特別講座をプラスして定期テストに万全な体制で挑もう！！

検定試験と中3北辰テストについて

英語検定：09/26(土)実施 漢字検定：10/24(土)実施 数学検定：11/7(土)実施

第4回北辰テスト：9/6(日)実施 8/7(金)〆切 ※中3対象

第5回北辰テスト：10/11(日)実施 9/11(金)〆切 ※中3対象

秋の私立高校説明会・入試相談について

9月に入ると私立高校の説明会が本格化します。多くの場合、説明会のあと「入試相談」も行われますので、「北辰テスト個票」「一学期通知表コピー」「各検定の証書など」の3つは必ずお持ちになるようお勧めします。なお、通知表のコピーは両面コピーが原則で、二学期に入って中学に返してからのコピーは困難な場合が多いので注意が必要です。

また、県立第一希望の場合は、どうしても県立に目が行ってしまい、私立は二の次になりがちですが、**すべり止めの私立(併願推薦利用)次第では志望校変更もあり得るため、早くからの『私立探し』は必須です。特に実情は「気に入ったところから推薦をもらう」よりも「推薦をもらえたところから選ぶ」ことの方が増えています。**10月の保護者会から動き出すのでは遅いとお考えいただき、どんどん行動にうつしていただきたいと思います。なお、ご不明の点、ご心配の点は教室長までいつでもお問い合わせください。

保護者様への情報コーナー

今月のテーマ：節度を保ったかわり方を

親：「いつまでもゲームばかりしていないで、早く勉強しなさい！」
子：「わかってるよ！」
親：「全然、わかってないじゃない。今の内に勉強しておかないと、いい高校に行けないわよ」
子：「いいよ。別に行けなかったら行けないでも・・・別に勉強好きじゃないし」
親：「何それ、それなら中学校だって行く必要ないじゃない」
子：「そうだよ。しょうがないから行ってるんだ」
親：「それじゃあ、はなから勉強なんかする気なんてないじゃないの！」

このような、「売り言葉に買い言葉」というやり取りが、なぜ生まれるのでしょうか。それは、その対象としていることが、誰の課題であるか明確にしていけないことが考えられます。「勉強をしない」のは、もちろん、子どもの課題です。勉強しないことの結果（悪い成績を取る等）を引き受ける責任が、子ども自身にあるからです。全く親の課題ではないのです。

一方で、「子どもが勉強しないことに対する心配や不安」は、親の課題です。親は、自分の不安を自分自身で解消する課題を負っているのです。それでは、どうしたら、この不安を解消できるのでしょうか。

それは、親自身が不安であることを子どもに伝えるということです。先ほどの会話では、親は、「勉強しなさい！」という言葉によって、子どもに対する不安を伝えているかと思っていますが、子どもにとっては、自分の課題に親が指示や命令をしてきて、迷惑だと感じているのでしょうか。そこで、

親：「大好きなゲームを楽しんでいるようだけれど、お母さんとしては、将来困らないように、ゲームもある程度で切り上げて勉強してほしいと考えているのよ」
子：「勉強しなくちゃいけないのはわかっているんだけど、今ちょっとやる気になれないんだ」

親：「そうよね。勉強は、ゲームと違って楽しいことばかりじゃないもんね」
子：「全然、楽しいことなんかないよ」

親：「そうだね。それでも、あなたの将来のために少しずつ勉強してほしいなあと思うのよ～」
子：「もう、わかったよ！このステージが終わったら、始めるよ」

親：「そう、よかった。お母さんの不安をわかってくれてありがとう。
もし、わからないならお母さんも何か手伝おうか」
子：「いいよ、自分でやってみるから。わからないところが出てきたら教えてくれればいいよ」
親：「なんて頼もしい一言！すこししたら、おやつを持っていくね」
子：「うん。ありがとう」

例え、我が子であっても、一人の人間です。それぞれに課題を持っています。人の課題にズカズカ侵入することはおせっかいなだけです。でも、心配だったり、意見や提案があるならば、はっきりと、「私は心配だ」、「私は、こう思う」という直接的な言い方で子どもに伝えることが大切です。

このコーナーでは、保護者の方へ、お子様との関わり方についてお伝えしていきます。

オンライン自習室開催中

・対象：中学生・高校生（必ず週1回以上参加してください）
・日時：通常授業日の月曜日から金曜日の下記の時間
① 19:15~20:05 ② 20:10~21:00 ③ 21:05~21:55
ミーティングIDとパスコードは各教室にお問い合わせください

お近くで塾を探しているお子様や
保護者様はいらっしゃいませんか??

ぜひ、育宝進学塾にご紹介ください。

お問い合わせTEL 04-2963-2376
嶋倉・齊藤までご連絡ください。